



仙北市立
生保内中学校
第3学年
学年通信
NO.25



令和6年10月10日(木)

◇「駒草祭」一人一人が輝きました

5日、「駒草祭」がありました。お忙しい中、保護者の皆様をはじめ地域の方々が、多数、ステージ発表や展示を観に来てくださいました。学習活動の展示も、お客様でたいへんにぎわっていました。玄関や階段の装飾も工夫されていて、学校祭を盛り上げていました。応援してくれる皆さんの期待を受けて、中学校最後の学校祭となる3年生の頑張りが一際目立ったように思いました。

初めに、副会長のH.Kさんが、生徒の代表としてこの学校祭にかける思いにふれ、駒草祭のスタートにふさわしい立派なあいさつをしました。ダンス発表では、予行の時以上の盛り上がりで、笑顔いっぱいいきいきと踊る様子に、会場も沸き立っていました。また、学年合唱では、「cosmos」の美しいハーモニーが会場に響き渡り、「さすが3年生！」と思わせる心のこもった素晴らしい合唱をつくりあげることができました。K.Tさんの指揮もとても良かったです。これまでの練習を見てきた私も、胸がじんとしました。お客様、先生方にもたいへん褒められました。一生懸命歌う姿が本当に素晴らしかったです。吹奏楽部の発表では、みんなで力を合わせて頑張ってきたことを一曲一曲にこめて演奏していることが感じられました。曲の間のMCもgood! A.Cさん、K.Aさん、素敵な演奏をありがとう！生保内節演奏では、リーダーズの歌声に合わせて全校生徒で輪になって踊り、最後はみんなで歌いました。お客様もみんな笑顔で手拍子をしたり、一緒に歌ってくれたりして、会場が一つになったように思いました。A.Cさん、S.Cさんが練習から本番までみんなをリードしてくれました。また、特に3年生の歌声が頼もしく響いていたと思いました。これからも、生保内節を地域にしっかりと引き継いでいってくれるものと期待しています。最後に、会長のH.Cさんが、保護者や地域の皆様への感謝の気持ちを伝えました。また、これまで受け継いできた生保内中学校の伝統を大切にしていきたい、地域のために考え実践できる生保内中学校、生保内中生でありたい、という気持ちを熱く語りました。全校で校歌斉唱し、笑顔でお客様を見送ることができました。3年生、頑張りました！

